

## 西牧大使によるハイIRON社のオシベラ製鉄プロジェクトの現場視察 (令和6年2月20日)

2024/2/20

令和6年2月20日、西牧大使はスワコップメント近郊にあるハイIRON（HyIron）社のオシベラ製鉄プロジェクトの現場を視察しました。ハイIRONが実施する本プロジェクトは2024年以内に二酸化炭素を排出しない製鉄（グリーン製鉄）を工業化する予定で、グリーン製鉄の工業化が成功すれば世界初となります。ミッシェル（Mr. Johannes Michels）代表の説明によれば、現在鉄産業は世界の年間温室効果ガス排出量の約9%を占め、気候変動の大きな原因となっていますが、本プロジェクトでは、将来的に年間200万トンのグリーン製鉄が可能となり、これは年間360万トンの二酸化炭素排出削減に貢献し、現在ナミビアが排出している年間二酸化炭素の88%に相当するそうです。2024年以内に完了する第1フェーズでは、年間1万5千トンのグリーン製鉄が可能となり、削減される二酸化炭素は約2万7千トンでこれは、ナミビアの年間二酸化炭素排出量の0.75%に相当します。

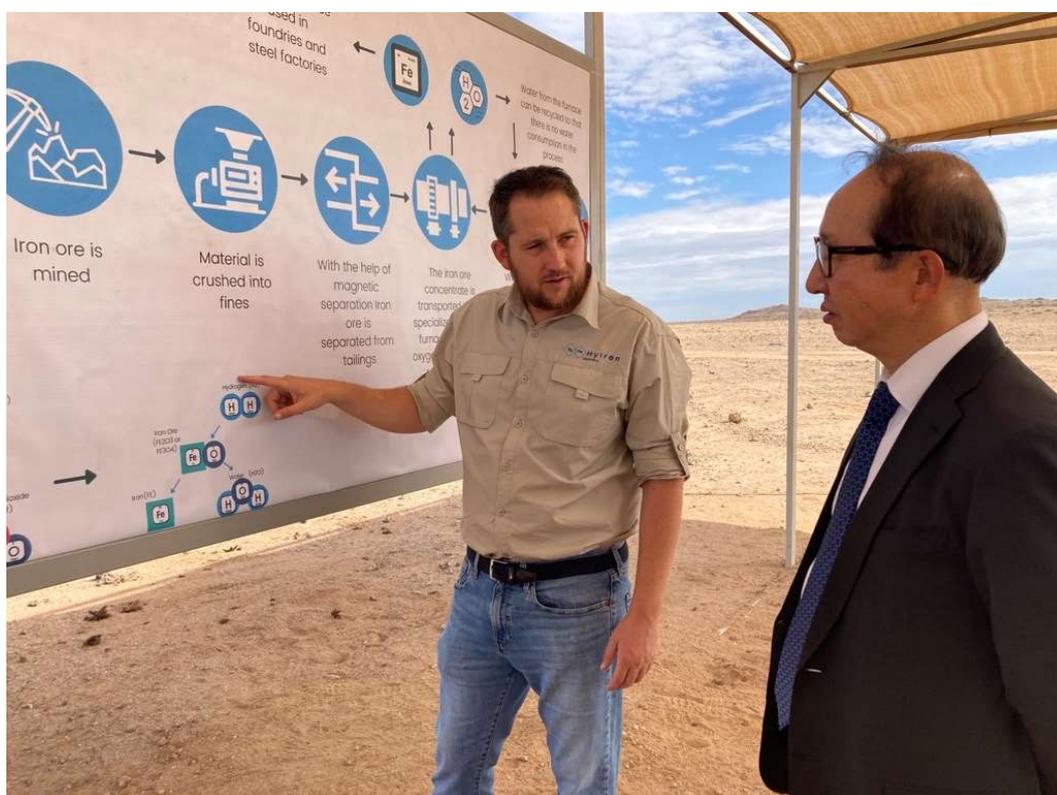


写真1：グリーン製鉄について説明するミッシェル代表（左）とそれを聞く西牧大使（右）



写真2：プロジェクトについて説明するミッシェル代表（左）とそれを聞く西牧大使（右）



写真3：意見交換を行う西牧大使（左）とミッシェル代表（右）（ハイアイロン事務所）